

大津市中心市街地活性化協議会プロジェクト会議 事業計画及び活動実績

プロジェクト会議名	大津駅周辺等活性化プロジェクト会議	
年度	活動計画（予定含む）・活動実績※具体的に	中活協議会予算支出予定額・実績額内容
平成25年度 （実績）	①賑わいと活性化に向けた『望ましい姿』『求める機能』の検討	-
平成26年度 （実績）	①賑わいと活性化に向けた『望ましい姿』『求める機能』の検討 ②大津駅周辺の利活用・活性化方策の検討 （JR大津駅～湖岸への誘導方策の検討）	-
平成27年度 （実績）	① JR大津駅改修事業について 越直美大津市長からプロジェクト会議に対して、JR大津駅改修事業の進捗状況や方向性を説明 → 質疑、要望、協議 ② 公共空間活用事業について プロジェクト会議として、公共空間活用事業の実施に向けての事業提案、要望 ③ 県庁周辺施設について 滋賀県からプロジェクト会議に対して、医療福祉拠点としての県庁周辺地域の利活用について説明 → 質疑、要望、協議 （町家等歴史的遺産活用プロジェクト会議との合同会議として開催） ④ NHK大津放送局長への要望活動 町家等歴史的遺産活用プロジェクト会議と合同で、新放送会館の建設にあたっての要望、確認、協議	-
平成28年度 （実績）	① JR大津駅リニューアルについて オブザーバーとしてJR西日本京都支社地域共生室や、ピエラ大津テナント代表及び大津駅観光案内所の運営者である㈱バルニバービを招き、オープン前の会議ではリニューアル概要の説明、オープン後の会議ではオープン後の状況説明を受け、今後の取組みについて意見交換を実施した。 ② 大津駅周辺整備について 大津駅周辺の活性化のために必要と考えられる大津駅前公園、中央大通りの利活用について、プロジェクト会議として案（パース）を作成して大津市に意見、要望した。 ③ 大津駅周辺活性化イベントについて 大津駅前中央大通りオープンモールなど、大津駅周辺の活性化イベントに連携、協力し、意見交換を実施した。 ④ 県庁周辺施設について 医療拠点施設の整備にあたり、オブザーバーとして滋賀県健康医療福祉部を招き、進捗状況を説明願ったうえ、地域の意見が反映されるよう要望事項等について意見交換を行った。	② 提案資料作成経費 216,000円
平成29年度 （予定）	① JR大津駅を拠点とした活性化策について 地域、JR、入居店舗等と連携した事業の検討 駅から湖岸への動線づくり 駅周辺の機能強化 ② JR大津駅周辺整備について 昨年度作成したパース（案）を基に駅周辺の活性化に向けて必要と考えられる大津駅前公園の道路との一体利用、中央大通りの具体的な利活用について調査・検討を行う ③ 公共空間活用事業について 駅前中央大通りオープンモールなど、駅周辺の活性化イベントに連携、協力し、効果を検証するための意見交換を行う。 ④ 県庁周辺施設について 医療拠点施設の整備にあたり、地域の意見が反映された機能が講じられるよう滋賀県に要望、提案、協議を行う。	①～④ 提案資料作成及び調査経費 500,000円